

◇学校教育目標 : **つながり (ESD) を大切に 未来社会を担う生徒**

◇学校経営目標

- ① 教職員については自他の心身の健康を最優先し、教職員同士(生徒同士)の絆を大切に互いに支え合い、高め合う支持的風土を作る。
- ② 全教職員で業務改善を全力で推進し、諸教育活動のより良い環境づくりに努める。
- ③ 全教職員が互いの異なる価値観を認め、受け止め、学校経営計画にもとづいて、協働体制で諸行事や校内研修等に取り組み、相互理解のもと OJT 実践により指導スキルを高め、今後の効率的・効果的な教育活動に活かす。
- ④ 生徒については、生命と進路に直接関わることを最優先し、個々のよさを伸ばし、よりそった教育に努める。
- ⑤ 保護者・地域と学校・生徒をつなぎ直し、学校のみでなく、3者協働で生徒を育てていく環境作りに努める。

◇めざす資質・能力

＜学びを人生や社会に生かそうとする「**学びに向かう力、人間性等**」＞

常に目標を持って計画的に取り組むことや社会的出来事に対して課題意識を持ち、主体的に解決を図ろうとする態度を身につけ、より良い人生やより良い地域・社会づくりに向かう力を身につける。

＜生きて働く「**知識・技能**」＞

各教科等において学ぶ知識・技能を習得し、教科と関連した社会的な出来事について、学んだ知識・技能を踏まえ、さらに深めて考える習慣や力を身につける。

＜未知の状況にも対応できる「**思考力・判断力・表現力等**」＞

社会の変化に主体的に向き合い、関わり合う観点から、習得した知識・技能を積極的に活用し、他者と協働して様々な課題解決を図ろうとする思考力・判断力・表現力等を身につける。

【めざす学校像】

- ＜生徒＞
 - 生徒の命を守る学校
 - 生徒にとって居心地の良い学校
 - 生徒によりそった進路指導のできる学校
- ＜教職員＞
 - 教職員の心身の健康を最優先する学校
 - 教職員の業務改善に取り組む学校
 - 教職員の研修等を保障する学校
- ＜地域・保護者＞
 - 地域・保護者に開かれた学校
 - 地域の伝統文化等を生徒と繋ぐ学校
 - 地域・保護者と連携して取り組む学校

【めざす生徒像】

- ＜知＞
 - 学習・行事等で主体的・計画的に取り組む生徒
 - 日々の読書時間を大事にする生徒
- ＜徳＞
 - コミュニケーションを大切にする生徒
 - 失敗を恐れずに主体的に挑戦する生徒
- ＜体＞
 - 心身の健康を最優先する生徒
 - 生活リズムを大事にする生徒
- ＜国際・地域＞ ※アジアにフォーカス
 - 世界基準の視点を理解しようとする生徒
 - 地域の伝統文化等を大切にする生徒

【めざす教師像】

- ＜健康＞
 - 心身の健康を最優先する教師
 - 家庭を大切にする教師
- ＜信頼・協働＞
 - 誰にでも言動が丁寧な教師
 - 共に支え合い、高め合える教師
 - 生徒・保護者によりそって相談する教師
- ＜研鑽＞
 - 各単元の興味が高まる授業をつくる教師
 - 教育関連情報をアップデートする教師
 - 学習指導要領の内容を教科書「で」教える教師(指導の**重点化・焦点化**)

◇具体的方策

＜**つながり** (コミュニケーションと絆) を大切にする生徒＞

- 知 スケジュール帳を配付し、毎週の見通しを立てて計画を立てる力を養う
- 徳 構成的グループエンカウンター実施(月数回 10分程度)
- 体 手洗いうがい・早寝・早起き・朝ご飯、スケジュール帳管理による担任等からの助言
- ESD ESD3つの能力・態度に**焦点化**した取り組み

＜未来社会を担う生徒＞

- 国際 アジアにフォーカスした世界基準視点の育成
- 地域 地域伝統文化等への参加

令和6年度 校内研究の視点 <ESD3つの能力・態度に**焦点化**>

ESD 研究に取り組んで3年目となる今年度は全国的に社会問題となっている「コミュニケーション能力」低下を鑑み、コミュニケーション能力に関わるESD3つの能力・態度「コミュニケーションを行う力、他者と協力する力、つながりを尊重する態度」に**焦点**をあてることで望ましい人間関係を構築し、居心地のよい学習環境が整うことで「不登校」改善と「学力向上」の相乗効果にも繋げたい。

令和6年度の小中一貫教育研究目標「コミュニケーションと仲間との絆を大切にする生徒の育成 ～ESD3つの能力・態度(コミュニケーションを行う力、他者と協力する力、つながりを尊重する態度)に**焦点化**した教育課程等の工夫・改善～」